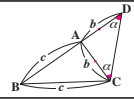
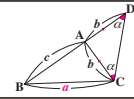


マセマ出版社：正誤表（2025 年 7 月 22 日現在）※赤の部分が訂正箇所です。

書籍名	ページ：行	誤	正	
初めから始める数学Ⅰ 旧課程	P.51：I.15	$99x = \dot{1}\dot{5}$	$99x = \textcolor{red}{15}$	初版～5刷
	P.51：I.20	覚えた。	覚えた？	
	P.79：I.7	n は 9 で割り	n は 9 で割り	
	P.83：I.3	35	$\textcolor{red}{50}$	
	P.105：I.1	第 2 章	第 3 章	
	P.112：I.15	$a \nasymp 0$	$a \asymp \textcolor{red}{0}$	
	P.121：I.16	$a = 0$	$a \asymp \textcolor{red}{0}$	
	P.121：I.17			
	P.121：I.18			
	P.128：I.5	最小値	最大値	
	P.146：図	(4 個の) ●	(4 個の) ○	
	P.185：I.19	$\tan 60^\circ$	$\tan \textcolor{red}{135}^\circ$	
	P.213：I.1	第 1 章	第 5 章	
	P.241：I.27	X の分散	X の標準偏差	
	P.241：I.27	Y の分散	Y の標準偏差	
	P.242：I.25	決論	結論	
初めから始める数学Ⅰ 改訂 1 旧課程	P.51：I.24	覚えた。	覚えた？	初版～5刷
	P.62：I.18	連立 1 次不程式	連立 1 次不 $\textcolor{red}{等}$ 式	
	P.83：I.3	35	$\textcolor{red}{50}$	
	P.121：I.16	$a = 0$	$a \asymp \textcolor{red}{0}$	
	P.121：I.17			
	P.121：I.18			
	P.131：I.14	図 9 の	図 $\textcolor{red}{14}$ の	
	P.132：I.5	最小値	最大値	
	P.150：図	(4 個の) ●	(4 個の) ○	
	P.189：I.19	$\tan 60^\circ$	$\tan \textcolor{red}{135}^\circ$	
	P.245：I.27	X の分散	X の標準偏差	
		Y の分散	Y の標準偏差	
	P.246：I.26	決論	結論	
初めから始める数学Ⅰ 改訂 6 旧課程	P.20：I.15	$(a-1)a(a+1)(x+2)$	$(a-1)a(a+1)(\textcolor{red}{a}+2)$	初版～4刷
初めから始める数学Ⅰ 改訂 7 旧課程	P.62：I.6	または (i) $a < 1$	または (ii) $a < 1$	初版～4刷
	P.100：I.16	条件の下で考よう！	条件の下で考 $\textcolor{red}{え}$ よう！	
初めから始める数学Ⅰ 改訂 8 旧課程	P.12：I.9	公式 (1)	公式 ($\textcolor{red}{3}$)	初版～4刷
	P.140：I.27	$b^* - ac$	$b^{\textcolor{red}{*}2} - ac$	
初めから始める数学Ⅰ 改訂 9 旧課程	P.93：I.21	(ii)	(iii)	初版～4刷
	P.131：I.5	$y = a(x-p) + q$	$y = a(x-\textcolor{red}{p})^2 + q$	
	P.131：I.11	$\therefore x = 3a$	$\therefore \textcolor{red}{a} = 1$	
初めから始める数学Ⅰ 新課程	P.95：I.15, 右図	$0 \leq a \leq 5$	$0 < a \leq 5$	初版～4刷
	P.119：I.14	前回学習した	次回学習する	
	P.194：ピンク囲み	$2t^2 - 3\sqrt{3}t + 2 = 0$ となって	$2t^2 - 3\sqrt{\textcolor{red}{2}}t + 2 = 0$ となって	
	P.213：ピンク囲み	ここで、 $\sin\theta$ より	ここで、 $\sin\theta > \textcolor{red}{0}$ より	
	P.224：I.6	各級数の度数	各階級の度数	
	P.248：I.19	標準編差	標準偏差	

書籍名	ページ：行	誤	正		
初めから始める数学 A 旧課程	P.38：I.17	${}_{n-r}C_{r-1}+$	${}_{n-1}C_{r-1}+$	初版～5刷	
	P.99：I.1	24 の約数	24 の倍数		
		18 の約数	18 の倍数		
	P.135：I.11	回の余り	個の余り		
	P.152：I.2	ついて	ついて		
	P.203：I.2	(i) 次	(ii) 次		
初めから始める数学 A 改訂 1 旧課程	P.38：I.22	${}_{n-r}C_{r-1}+$	${}_{n-1}C_{r-1}+$	初版～5刷	
	P.44：I.10	${}_6C_4$	${}_6C_2$		
	P.99：I.1	24 の約数	24 の倍数		
	P.99：I.2	18 の約数	18 の倍数		
	P.119：I.26	$288 \times 113n$	$282 \times 113n$		
		$288n =$	$282n =$		
	P.119：I.27	$-288n +$	$-282n +$		
	P.119：I.29				
	P.203：I.19	覚えられだろう	覚えられるだろう		
初めから始める数学 A 改訂 4 旧課程	P.81：I.2	$P(A) \cdot P_A(B)$	$P(\textcolor{violet}{A}) \cdot P_{\textcolor{violet}{A}}(B)$	初版～5刷	
	P.175：I.11	2 項	2 頂		
初めから始める数学 A 改訂 7 旧課程	P.164： 図 14(i)			初版～4刷	
初めから始める数学 II 旧課程	P.8：I.27	$x^2 + (a+b)x + b^2$	$x^2 + (a+b)x + \textcolor{violet}{ab}$	初版～5刷	
	P.67：I.16	㊦, ㊩, ㊫に	㊦, ㊩を㊭に		
	P.78：I.16	頭に入れくれ。	頭に入れてくれ。		
	P.83:下から I.2	$AB^2 =$	$\textcolor{violet}{AB} =$		
	P.84：I.23	l_1 と平行な直線 l_3	l_1 と垂直な直線 l_3		
	P.200：I.14	$\log_n X =$	$\log_{\textcolor{violet}{n}} X =$		
	P.201：I.22				
	P.223：I.12	に谷（アカアミ）	に谷の部分ができるね。これを		
初めから始める数学 II 改訂 1 旧課程	P.83:下から I.5	b	$\textcolor{violet}{a}$	初版～5刷	
	P.83:下から I.6	三角形 ABC に	三角形 ABD に		
初めから始める数学 II 改訂 1～6 旧課程	P.241：I.8	その定義分を	その定積分を	初版～4刷	
初めから始める数学 II 改訂 6 旧課程	P.47：I.6	商 $Q(x) = 2x^2 - 3x^2 + 3$	商 $Q(x) = 2x^2 - 3x + 3$	初版～4刷	
	P.128：I.8	ただだからね。	ただだからね。		
初めから始める数学 II 改訂 7 旧課程	P.37：I.17	すべて, 基本	すべて, <u>基本</u>	初版～4刷	
	P.87：I.3	$l_2: \overset{\textcolor{violet}{1}}{\textcolor{violet}{a}} \cdot x - \overset{\textcolor{violet}{2}}{\textcolor{violet}{b}} \cdot y + \overset{\textcolor{violet}{2}}{\textcolor{violet}{c}} = 0$	$l_2: \overset{\textcolor{violet}{1}}{\textcolor{violet}{a}} \cdot x - \overset{\textcolor{violet}{2}}{\textcolor{violet}{b}} \cdot y + \overset{\textcolor{violet}{2}}{\textcolor{violet}{c}} = 0$		
	P.96：I.8	(i) 2 点で変わるか,	(i) 2 点で交わるか,		
	P.165：I.7	$-\frac{\pi}{3} \leq x \leq 0, \frac{2}{3}\pi \leq x < \pi$	$x = -\pi, -\frac{\pi}{3} \leq x \leq 0, \frac{2}{3}\pi \leq x < \pi$		
	P.165：上図	$(x = \pi)$	$(x = -\pi)$		
	P.226：I.7	(iii) $2 < x$ のとき,	(iii) $-2 < x$ のとき,		
	P.243：I.8	その定義分を	その定積分を		
初めから始める数学 II 改訂 8 旧課程	P.66：I.10	6 点	5 点	初版～4刷	
初めから始める数学 II 改訂 9 旧課程	P.235：I.27	(iii) $-2 < x < 2$	(iii) $-2 < \textcolor{violet}{k} < 2$	初版～4刷	
	P.248：I.15	$\int_{-1}^2 \left(\frac{1}{2} x + 1 \right) dx = \int_{-1}^0$	$\int_{-1}^2 \left(\frac{1}{2} x + 1 \right) \textcolor{violet}{dx} = \int_{-1}^0$		
初めから始める数学 II 改訂 1 新課程	P.233：I.27	(iii) $-2 < x < 2$	(iii) $-2 < \textcolor{violet}{k} < 2$	初版～4刷	

書籍名	ページ：行	誤	正	
初めから始める数学B 改訂3 旧課程	P.26：I.25	$x_2\vec{e}_2$	$y_1\vec{e}_2$	初版～5刷
	P.26：I.26	$\vec{a} =$	$\vec{a}_1 =$	
	P.44：I.11	$b_n = 1$	$b_1 = 1$	
	P.150：I.18			
初めから始める数学B 改訂7 旧課程	P.36：I.14	$ \vec{a} = \sqrt{x_1 + y_1}, \vec{b} = \sqrt{x_2 + y_2}$	$ \vec{a} = \sqrt{x_1^2 + y_1^2}, \vec{b} = \sqrt{x_2^2 + y_2^2}$	初版～4刷
	P.103：I.6	(s, t ：媒介変数)	(s, t ：実数変数)	
初めから始める数学B 改訂8 旧課程	P.30：I.18	$ \vec{p} \approx \vec{0}, \vec{q} \approx \vec{0}$ より,	$ \vec{p} \neq 0, \vec{q} \neq 0$ より,	初版～4刷
	P.31：I.16	$\vec{a} \approx \vec{0}, \vec{b} \approx \vec{0}$	$\vec{a} \neq \vec{0}, \vec{b} \neq \vec{0}$	
初めから始める数学B 改訂9 旧課程	P.161：I.7	①の	④の	初版～4刷
	P.177：I.9	④が ^s	⑤が ^s	
	P.177：I.16	④	⑤	
	P.199：I.20 右	$V(X)$	$V(Y)$	
	P.228：I.9	$P(X \leq 9, 2)$	$P(X \leq 8, 2)$	
初めから始める数学B 新課程 改訂1	P.16：I.5ピンク囲	最初の数 最後の数	最後の数 最初の数	初版～4刷
	P.28：I.23ピンク囲	$I_1 - I_{k+1}$ のみ残る。	$I_1 - I_{n+1}$ のみ残る。	
	P.154：I.5	支持率 $\overline{p}$ の	支持率 p の	
初めから始める数学ⅢCPart1 改訂3	P.78：I.9	$\vec{a} \approx \vec{0}, \vec{b} \approx \vec{0}, \vec{c} \approx \vec{0},$	$\vec{a} \neq \vec{0}, \vec{b} \neq \vec{0}, \vec{c} \neq \vec{0},$	初版～4刷
	P.93：I.9		$\vec{a}(\neq \vec{0})$ と $\vec{b}(\neq \vec{0})$	
初めから始める数学Ⅲ Part2 旧課程	P.40：I.9	$a = 1$	$a \neq 1$	初版～5刷
初めから始める数学Ⅲ Part2 改訂5 旧課程	P.77：I.14	(1) $(x^\alpha) = \alpha x^{\alpha-1}$	(1) $(x^\alpha)' = \alpha x^{\alpha-1}$	初版～4刷
	P.88：I.3, 14	$y = \frac{dy}{dx}$	$y' = \frac{dy}{dx}$	
初めから始める数学Ⅲ Part2 改訂8 旧課程	P.43：I.15	$\dot{1}$ は $\dot{y}$ より	$\dot{1}$ より	初版～4刷
初めから始める数学ⅢCPart2 新課程	P.80：I.3	逆関数が ^s 指数関数	逆関数が ^s 対数関数	初版～4刷
初めから解ける数学Ⅰ・A 問題集 旧課程	P.19：I.11	$3 + 2\sqrt{3}$	$3 + 2\sqrt{2}$	初版～5刷
	P.27：I.14	$x < \frac{3}{4}$	$x \leq \frac{3}{4}$	
	P.76：図	1	2	
	P.78：I.18	②	③	
	P.78：I.22	③	④	
	P.78：I.23	②と③ ②から③	③と④ ③から④	
初めから解ける数学Ⅰ・A 問題集 改訂1 旧課程	P.18：I.11	$\frac{3\sqrt{2}}{2}$	$\frac{3\sqrt{3}}{2}$	初版～5刷
初めから解ける数学Ⅱ・B 問題集 改訂1 旧課程	P.84：I.14	$\{(3^3)^{\frac{1}{4}}\}^{\frac{3}{2}}$	$\{(3^3)^{\frac{1}{4}}\}^{\frac{2}{3}}$	初版～5刷
初めから解ける数学Ⅲ 問題集 旧課程	P.22：I.14	$ \alpha ^2$	$ \alpha ^2$	初版～5刷

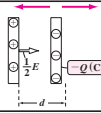
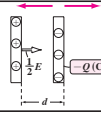
書籍名	ページ：行	誤	正									
元気が出る数学Ⅰ・A 旧課程	P.12：I.16	$(a + b + c)$	$(a + b + c)^2$	初版～5刷								
	P.39：I.25	$(X \cap Y) \cap Z$	$(X \cap Y) \cup Z$									
	P.235：右最終行	$x = 0$	$x \approx 0$									
元気が出る数学Ⅰ・A 改訂3 旧課程	P.93：I.21	$\widehat{\mathbf{BQ}}$ に	$\widehat{\mathbf{BC}}$ に	初版～5刷								
元気が出る数学Ⅰ・A 改訂5 旧課程	P.84：I.15	$(\cos^2 + \sin^2 \theta)^2$	$(\cos^2 \theta + \sin^2 \theta)^2$	初版～5刷								
	P.182：I.3	$1 < n < m$	$1 < m < n$									
元気が出る数学Ⅰ・A 改訂6 旧課程	P.44：I.19	(反例： $x = -\sqrt{2}$ ， $y = \sqrt{2}$)	(反例： $a = -\sqrt{2}$ ， $b = \sqrt{2}$)	初版～4刷								
元気が出る数学Ⅰ・A 改訂9 旧課程	P.46：I.19	(k ：整数)	(k ：正の整数)	初版～4刷								
元気が出る数学Ⅰ・A 新課程	P84：ピンク囲み	P(−4, 2)	P(−4, 1)	初版～								
元気が出る数学Ⅱ 旧課程	P.166：I.3	$\lim_{x \rightarrow 1}$	$\lim_{h \rightarrow 0}$	初版～5刷								
	P.166：I.9	$\lim_{h \rightarrow 1}$	$\lim_{h \rightarrow 0}$									
	P.166：I.10											
	P.166：I.11											
	P.166：I.12											
元気が出る数学Ⅱ 改訂7 旧課程	P.215：I.12	$= \frac{25+13+17}{16}$	$= \frac{25+13+17}{6}$	初版～4刷								
	P.222：I.17, 図	頂点 $\left(-\frac{1}{2}, \frac{1}{4}\right)$	頂点 $\left(-\frac{1}{2}, -\frac{1}{4}\right)$									
元気が出る数学Ⅱ 改訂8 旧課程	P.185：増減表	$g'(t)$ の4は0	$g'(t)$ の4はなし	初版～4刷								
元気が出る数学B 改訂3 旧課程	P.144：表1(i)	<table><tr><td>x_1</td><td>x_1</td><td>...</td><td>x_m</td></tr></table>	x_1	x_1	...	x_m	<table><tr><td>x_1</td><td>x_2</td><td>...</td><td>x_m</td></tr></table>	x_1	x_2	...	x_m	初版～5刷
	x_1	x_1	...	x_m								
	x_1	x_2	...	x_m								
P.144：表1(ii)	<table><tr><td>y_1</td><td>y_1</td><td>...</td><td>y_n</td></tr></table>	y_1	y_1	...	y_n	<table><tr><td>y_1</td><td>y_2</td><td>...</td><td>y_n</td></tr></table>	y_1	y_2	...	y_n		
y_1	y_1	...	y_n									
y_1	y_2	...	y_n									
P.168：I.22	推計統計	推測統計										
元気が出る数学B 新課程	P.150：I.9	「対立仮説 $H_1：p>1$ 」	「対立仮説 $H_1：p>0.1$ 」	初版～4刷								
元気が出る数学Ⅲ 改訂3 旧課程	P.199：I.9	$\sin^2 y$	$\sin^2 \theta$	初版～4刷								
元気が出る数学Ⅲ 改訂4 旧課程	P.106：I.17	をみたす c か a と b	をみたす c が a と b	初版～4刷								
元気に伸びる数学Ⅰ・A 問題集 旧課程	P.194：I.1	重心	垂心	初版～5刷								
元気に伸びる数学Ⅰ・A 問題集 改訂2 旧課程	P.25：I.12	以上 (i)(ii)(iii) より，	以上 (i)(ii) より，	初版～4刷								
	P.70：I.14	$y=f(x)$ は，原点が	$y=f(x)$ は，頂点が	初版～4刷								
元気に伸びる数学Ⅰ・A 問題集改訂3 旧課程	P.133：I.10, 11	コイン	サイコロ	初版～4刷								
元気に伸びる数学Ⅲ問題集 旧課程	P.42：I.4	$y = r \cos \theta$	$y = r \sin \theta$	初版～5刷								
	P.102：I.21	$(-\log x + \log x^2 - 1)$	$(-\log x + \log 2 - 1)$									
元気に伸びる数学Ⅲ問題集 改訂1 旧課程	P.82：I.5	$(3) \lim_{n \rightarrow \infty} \left(1 - \frac{1}{x}\right)^x$	$(3) \lim_{n \rightarrow \infty} \left(1 - \frac{1}{x}\right)^x$	初版～4刷								
	P.82：I.11	$t = -x$ とおくと，	$x = -t$ とおくと，									
	P.89：I.11	$\lim_{n \rightarrow 1-0} f(x) = \lim_{n \rightarrow 1+0} f(x)$	$\lim_{x \rightarrow 1-0} f(x) = \lim_{x \rightarrow 1+0} f(x)$									
	P.89：I.12	$0 = \lim_{n \rightarrow 1+0} (ax^2 - x)$	$0 = \lim_{x \rightarrow 1+0} (ax^2 - x)$									
	P.149：I.20	$= \frac{\sqrt{3}}{3} [\theta]_0^{\frac{\pi}{2}} = \frac{\sqrt{3}}{3} \cdot \frac{\pi}{4}$	$= \frac{\sqrt{3}}{3} [\theta]_0^{\frac{\pi}{4}} = \frac{\sqrt{3}}{3} \cdot \frac{\pi}{4}$									
元気に伸びる数学Ⅲ問題集 改訂2 旧課程	P.82：I.5	$(3) \lim_{x \rightarrow \infty} \left(1 - \frac{1}{x}\right)^x$	$(3) \lim_{x \rightarrow \infty} \left(1 - \frac{1}{x}\right)^x$	初版～4刷								
	P.82：I.11	$t = -x$	$x = -t$									
	P.110：I.18	$y' = \frac{\sqrt{6}}{3}$	$y = \frac{\sqrt{6}}{3}$									
	P.149：I.20	$= \frac{\sqrt{3}}{3} [\theta]_0^{\frac{\pi}{2}}$	$= \frac{\sqrt{3}}{3} [\theta]_0^{\frac{\pi}{4}}$									
元気に伸びる数学Ⅲ問題集 改訂4 旧課程	P.111：I.21	(ii) 次に，双曲線 C 上の	(ii) 次に，曲線 C 上の	初版～4刷								
元気に伸びる数学ⅢC問題集 新課程	P.153：I.21	(ii) 次に，双曲線 C 上の	(ii) 次に，曲線 C 上の	初版～4刷								
快速解答共通テスト数学Ⅰ・A 改訂1	P.3：I.28	相乗平均の式の	相乗平均の不等式の	初版～4刷								
	P.251：I.22	背理法……………60	背理法……………58, 60									

書籍名	ページ：行	誤	正		
合格！数学Ⅰ・A 旧課程	P.271：I.9	2:1	$\sqrt{5}:1$	初版～5刷	
		$2r' = 4 - r'$	$\sqrt{5}r' = 4 - r'$		
	P.271：I.10	4:2	$2\sqrt{5}:2$		
	P.271：I.11	$r' = \frac{4}{3}$	$r' = \sqrt{5} - 1$		
	P.271：I.12	$2r' = \frac{8}{3}$	$2r' = 2\sqrt{5} - 2$		
	P.271：I.13	$4 - \frac{8}{3} = \frac{4}{3}$	$6 - 2\sqrt{5}$		
	P.271：I.17	$r = \frac{2}{3}$	$r = 3 - \sqrt{5}$		
	P.271：I.18	$2r' = \frac{8}{3}$	$2r' = 2(\sqrt{5} - 1)$		
	P.271：I.19	$r = \frac{2}{3}$	$r = 3 - \sqrt{5}$		
	P.271：I.22	$\frac{8}{3}$	$2(\sqrt{5} - 1)$		
		$\frac{2}{3}$	$3 - \sqrt{5}$		
		$\frac{416}{81}\pi$	$\frac{64}{3}(\sqrt{5} - 2)\pi$		
合格！数学Ⅰ・A 改訂5 旧課程	P.125：I.1	a, b, c おくと,	a, b, c とおくと,	初版～4刷	
	P.172：I.9	長崎技術科学大	長岡技術科学大		
合格！数学Ⅰ・A 新課程	P.211：I.3	数学B	数学C	初版～4刷	
合格！数学Ⅱ・B 旧課程	P.117:右コラム I.1	0.396	0.369	初版～7刷	
	P.117:右コラム I.9				
合格！数学Ⅲ 旧課程	P.20：I.14	2点の α, β, γ で	3点の α, β, γ で	初版～7刷	
	P.125：I.11	$\frac{[\log x]}{x}$	$\frac{[\log x]}{\log x}$		
	P.125：I.17				
	P.125：注意				
合格！数学Ⅲ 改訂5 旧課程	P.221：I.21	演習問題 79(P224)	演習問題 80(P225)	初版～4刷	
	P.221：I.24	演習問題 81	演習問題 82		
合格！数学Ⅰ・A 実力UP 問題集 旧課程	P.206：左コラム I.17	76°	72°	初版～5刷	
合格！数学Ⅰ・A 実力UP 問題集 改訂3 旧課程	P.212：22	$\sqrt[3]{x} - \sqrt[3]{y} - \sqrt[3]{z}$	$\sqrt[3]{x} \cdot \sqrt[3]{y} \cdot \sqrt[3]{z}$	初版～4刷	
合格！数学Ⅰ・A 実力UP 問題集 改訂4 旧課程	P.153：I.11	$=P(\overline{A})P(\overline{B})$ が成り立つ	$=P(A)P(\overline{B})$ が成り立つ	初版～4刷	
	P.169： I.18-19	$\equiv 3 - 3 \equiv 0 \pmod{5}$	$\equiv 3 - 3 \equiv 0 \pmod{5}$ $\therefore S_n$ は5で割り切れる。		
合格！数学Ⅱ B 実力UP 問題集 改訂6 旧課程	P.217：I.4	$= (2x + 1)^2(x + 3)$	$= (2x - 1)^2(x + 3)$	初版～4刷	
合格！数学Ⅲ実力UP 問題集 旧課程	P.122 解答 右コラム：I.4	$\left(\frac{e' + e^{-1}}{2}, \frac{e' - e^{-1}}{2}\right)$	$\left(\frac{e' + e^{-t}}{2}, \frac{e' - e^{-t}}{2}\right)$	初版～5刷	
合格！数学Ⅲ実力UP 問題集 改訂4 旧課程	P.140：I.2	$(a, b: \text{定数}, x, t: \text{変数})$	$(a, b: \text{定数}, a < b, x, t: \text{変数})$	初版～4刷	
難関大理系 数学Ⅰ・A, Ⅱ・B, Ⅲ	P.24：I.22	$= \frac{n^2 + n - 4}{2n^3}$	$= \frac{n^2 + n - 4}{2n^2}$	初版～5刷	
	P.79：I.12	$\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{1 - \cos x}{x^2}$	$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{1 - \cos x}{x^2}$		
	P.100：I.2	常に $\ominus$	常に $\oplus$		
楽しく始める中1 数学	P.28：I.24	2	3	初版～	
	P.38：I.6	(0.25 - 0.8)	(1.25 - 0.8)		
	P.39：I.3				
	P.42：I.5	等号まで	符号まで		
	P.51：I.9	(m) を求めると	(cm) を求めると		
	P.144：I.2	$\frac{2}{90} \times \theta = 5$	$\frac{2}{90^\circ} \times \theta = 5$		
	P.145：I.11	長方形または正方形である	長方形である。		
	P.162：I.7	平面 ADE と平面 ADF	平面 ADEB と平面 ADFC		

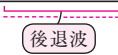
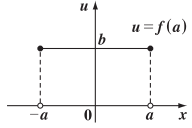
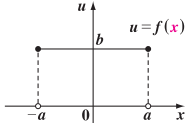
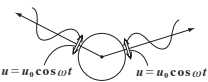
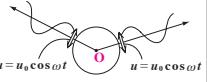
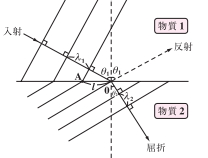
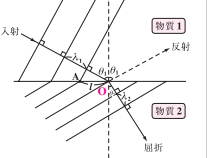
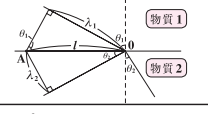
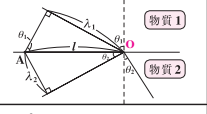
書籍名	ページ：行	誤	正	
微分積分	P.125：I.10	$\int \frac{1}{a^2+t^2} dx$	$\int \frac{1}{a^2+t^2} d\boldsymbol{t}$	初版～5刷
	P.156：I.16	曲座標 (r, θ)	極座標 (r, θ)	
	P.174：I.9	$\left(\frac{dx}{dy}\right)^2$	$\left(\frac{dy}{dx}\right)^2$	
	P.174：I.10	$\left(\frac{dx}{dy}\right)^2$	$\left(\frac{dy}{dx}\right)^2$	
	P.197：I.7	$\Sigma_{\odot} M_{ij} S_{ij}$	$\Sigma_{\odot} M_{ij} \Delta S_{ij}$	
微分積分 (H23年5月22日34刷発行)	P.200：I.1	これは難しくはないよ。日頃、体積……。ある立体の体積を求めたかったら、まず x 軸	$V = \int_a^b S(x) dx$ と求められる。累次積分もこれと同じ要領だ。図4の(I)(II)について、	
微分積分 改訂1	P.15：I.4	$a_n = 1$	$a_n = \mathbf{0}$	初版～5刷
	P.223：I.11	$\ \boldsymbol{a} \times \boldsymbol{b}\ $	$\ \Delta \boldsymbol{a} \times \Delta \boldsymbol{b}\ $	
微分積分 改訂7	P.54：I.5	$0 < x-1 < \delta$	$ x-1 < \delta$	初版～4刷
	P.54：I.7			
	P.54：I.9			
	P.54：I.12			
	P.55：I.4	$0 < x-2 < \delta$	$ x-2 < \delta$	
	P.55：I.7			
	P.55：I.10			
	P.131：I.16	ウォリスの公式	$\sin^n x$ と $\cos^n x$ の定積分の公式	
	P.143：I.13			
	P.154：I.14			
P.217：I.10				
P.221：I.12				
微分積分 改訂9	P.142：I.18	$\theta \rightarrow \mathbf{0}$ のとき、	$\Delta \theta \rightarrow \mathbf{0}$ のとき、	初版～4刷
	P.169：I.14	微分係数と偏微分係数の	導関数と偏導関数の	
	P.192：ピンク囲み	$\frac{\partial z}{\partial x}$ を求めるため	$\frac{dz}{dx}$ を求めるため	
微分積分 改訂11	P.155：I.9	2変数関数の極限	2変数関数の極値	初版～4刷
	P.229：I.15	……② となるんだね。	……① となるんだね。	
	P.229：I.17	②は、	①は、	
	P.229：I.18	……③ となるんだね。	……② となるんだね。	
	P.229：I.20	③の面要素	②の面要素	
線形代数	P.156：I.2	同型写像となる	同型写像となり得る	初版～5刷
	P.163：I.17	(3)	(2)	
	P.191：I.6	固有値が互いに	固有ベクトルが互いに	
	P.196：I.9	[]		
	P.223：I.2	転置行列……153	転置行列……36	
線形代数 改訂1	P.10：I.10	互いに平行でなく	同一平面上になく	初版～5刷
	P.10：I.11	$(\boldsymbol{a} \setminus \boldsymbol{b}, \dots, \boldsymbol{c} \nexists \mathbf{0})$	←削除	
	P.36：I.5	角比	角化	
	P.203：I.11	対象な	対称な	
	P.205：I.5	$\overline{\boldsymbol{U}}_n \cdot \boldsymbol{U}_n$	$\overline{\boldsymbol{U}}_v \cdot \boldsymbol{U}_v$	
	P.206：I.12	固なる	異なる	
	P.226：I.3	$\boldsymbol{C}_2 \boldsymbol{x}_1 = \mathbf{0}$	$\boldsymbol{C}_1 \boldsymbol{x}_1 = \mathbf{0}$	
	P.234：I.10	エミート行列	エルミート行列	
線形代数 改訂9	P.40：I.5	角比”	角化”	初版～4刷
線形代数 改訂11	P.205：I.15	座標形を	座標系を	初版～4刷
	P.208：I.9	[]		
	P.221：I.13	$(\lambda-3)(\lambda+2)$ より	$(\lambda-3)(\lambda+2) = \mathbf{0}$ より	
	P.226：I.13	①を $T\boldsymbol{x}_1 = \mathbf{0}$	①を $T_1 \boldsymbol{x}_1 = \mathbf{0}$	
	P.227：I.2	①を $T\boldsymbol{x}_2 = \mathbf{0}$	①を $T_2 \boldsymbol{x}_1 = \mathbf{0}$	
	P.228：I.13	①を $T\boldsymbol{x}_1 = \mathbf{0}$	①を $T_1 \boldsymbol{x}_1 = \mathbf{0}$	
	P.229：I.2	①を $T\boldsymbol{x}_2 = \mathbf{0}$	①を $T_2 \boldsymbol{x}_1 = \mathbf{0}$	
	P.234：I.18	ジョルダン細胞	ジョルダン細胞 $\boldsymbol{J}$	
線形代数 改訂13	P.10：I.26	$\boldsymbol{a} \cdot \boldsymbol{b} = \mathbf{0}$ のとき	$\boldsymbol{a} \cdot \boldsymbol{b} = \mathbf{0}$ のとき	初版～4刷
	P.28：I.24	本書では	ここでは	
	P.98：I.18	すなわち	すなわち $ \boldsymbol{A} \nexists \mathbf{0}$	
	P.220：I.11	$\boldsymbol{x}_i \cdot \boldsymbol{x}_j = \mathbf{0}$	$\boldsymbol{x}_i \cdot \boldsymbol{x}_j = \mathbf{0}$	
	P.226：I.14	$T\boldsymbol{x}_1 = \mathbf{0}$	$T_1 \boldsymbol{x}_1 = \mathbf{0}$	
	P.228：I.14	$T\boldsymbol{x}_1 = \mathbf{0}$	$T_1 \boldsymbol{x}_1 = \mathbf{0}$	

書籍名	ページ：行	誤	正	
統計学	P.30：I.20	分数	分散	初版～5刷
	P.32：I.4			
	P.37：I.2			
	P.37：I.7	を求	を	
	P.37：I.10	分数	分散	
	P.42：I.6	確率密度 $f(x)$ の	確率分布の	
	P.42：I.7	確率密度 $f(x)$	確率分布	
	P.42：I.8	(1) $f(a) =$	(1) $P(\mathbf{X} = a) =$	
	P.63：I.13	$x_i - \mu_x$	$x_i - \mu_x$	
	P.73：I.3	μ_x	μ_x	
	P.73：I.4	μ_y	μ_y	
確率統計 改訂 6	P.102：I.16, 17	[z]	[Z]	初版～4刷
複素関数	P.24：I.14	$\sqrt{\cos^2\theta + i\sin^2\theta}$	$\sqrt{\cos^2\theta + \sin^2\theta}$	初版～5刷
	P.42：I.15	$w = u + iv$	$w = u + iv$ (u, v ：実数)	
	P.80：I.7	$\arg z_1 = \theta$	$\arg z_1 = \theta_1$	
	P.155：I.11	$f(z) = z$	$f(z) = z$	
	P.196：I.14	を ε	ε を	
	P.223：I.14	k 位の	n 位の	
	P.236：I.3	$\int_{C_2} \frac{1}{z^2 + 9} dz +$	$\int_{C_1} \frac{1}{z^2 + 9} dz +$	
	P.239：I.2,3	$\frac{g(x)}{f(x)}$	$\frac{f(x)}{g(x)}$	
複素関数 改訂 7	P.120：I.16	(7) $(\cos z) = -\sin z$	(7) $(\cos z)' = -\sin z$	初版～5刷
複素関数 改訂 9	P.106：I.14	$-w_2$	$-w_1$	初版～4刷
	P.238：I.8	2 位の極である	1 位の極である	
常微分方程式	P.10：I.1	直接微分形	直接積分形	初版～5刷
	P.36：I.2			
	P.19：I.6	変形分離形	変数分離形	
	P.19：I.18			
	P.19：I.19			
	P.26：I.11	② $\times 2 -$ ②	② $\times 2 -$ ③	
	P.90：I.16	$2\cos^2 2x + 2\cos^2 2x$	$2\cos^2 2x + 2\sin^2 2x$	
	P.125：I.1	2 解線形微分方程式	2 階線形微分方程式	
	P.133：I.4	$y'' = p'$	$y'' = p$	
	P.133：I.22	$12x^2 y''$	$12x^3 y''$	
	P.144：I.26	$P_1(x)y^{(n-1)}$	$P_1(x)y^{(n-1)}$	
P.149：I.4	$\lambda(\lambda - 3\lambda + 2)$	$\lambda(\lambda^2 - 3\lambda + 2)$		
常微分方程式 改訂 1	P.28：I.19	微分して，	微分して， $y' = 2C_0 x \dots\dots ②$	初版～5刷
	P.45：I.14	$\ln x$	$\log x$	
	P.133：I.11	微分して， $n \rightarrow \infty$	積分して， $k \rightarrow \infty$	
	P.240：右側 I.8	$\lim$	$\lim$	
	P.248：I.19	すれは	すれば	

書籍名	ページ：行	誤	正	
ベクトル解析	P.98：I.4	定ベクトル C	定数 C	初版～5刷
	P.98：I.5	$=\frac{1}{2}\ a(t)\ ^2+C$	$=\frac{1}{2}\ a(t)\ ^2+c$	
	P.98：I.6	ただし、…成り立たない。	削除	
	P.99：I.14	ただし、…といいよ。	削除	
	P.117：I.16	法線ベクトルに	接線ベクトルに	
	P.187：I.6	$\nabla f\cdot dp$	$\nabla f\cdot dp$	
	P.192：図1	dv	du	
		dS	dS	
	P.208：I.13	$\iint_V V$	$\iint_V dV$	
	P.208：I.16	異次	累次	
ラプラス変換	P.30：I.22	$c=0$	$\alpha=0$	初版～5刷
	P.71：I.10	9 をかける	4 をかける	
	P.95：I.3	$\sinh 2t$	$\sinh t$	
	P.187：I.10	だけだ。と	だけだ。	
ラプラス変換 改訂3	P.55：I.1	$(2)g(x)=\sin at$	$(2)g(t)=\sin at$	初版～4刷
	P.55：I.2	$ g(t) =\sin at\leq 1\cdot e^{0t}$	$ g(t) = \sin at \leq 1\cdot e^{0t}$	
偏微分方程式	P.126：I.10	(i) を (i) に	(j) を (i) に	初版～5刷
偏微分方程式 改訂5	P.36：I.4	$(x=0)$	$(x\neq 0)$	初版～4刷
	P.75：I.4	②は完全微分方程式	②'は完全微分方程式	
有限要素法	P.145：I.30	150 FOR I=2 TO 15	150 FOR I=2 TO N	初版～4刷
集合論	P.24：I.3	“加付番集合”	“可付番集合”	初版～4刷
	P.47：I.8	$Y=\{x x, x<2\}$ を	$Y=\{x x\text{ は}, x<2\}$ を	
	P.47：I.12	$-9x x\geq -1\}$	$-\{x x\geq -1\}$	
	P.48：I.14	対偶をとると、	対偶をとると、	
	P.78：I.25	$(\forall x\in R_0)$	$(x\geq 0)$	
	P.93：I.9	どのようなものか	どのようなものか	
	P.95：I.6	$\sim B=\{a, b, c\}$	$\sim B_0=\{a, b, c\}$	
	P.113：I.14	$B\cup C=B\cup C=B+C$	$B\cup C=B+C$	
初めから学べる線形代数	P.34：I.7	$a\cdot b=x_1y_2+y_1y_2$	$a\cdot b=x_1x_2+y_1y_2$	初版～4刷

書籍名	ページ：行	誤	正	
力学	P.204 : l.9	回転軸のある剛体運動	固定軸のある剛体運動	初版～5刷
	P.208 : l.3	$\theta_k = \omega$	$\theta_k = \omega$	
	P.230 : 問題			
	P.242 : l.4	$I_x \nrightarrow I_y = I_z$	$I_x = I_y \nrightarrow I_z$	
	P.242 : l.5	軸 = 称	軸対称	
	P.242 : 図下	$I_x = I_y \nrightarrow I_z$ のより	$I_x = I_y \nrightarrow I_z$ より	
力学 改訂5	P.38 : l.18	運動方程式質 (I)	運動方程式 (I)	初版～4刷
	P.46 : l.3	運動方程式質 (II)	運動方程式 (II)	
電磁気学 改訂1	P.150 : l.9	$-\frac{\rho(r)}{\epsilon_0}$	$\frac{\rho(r)}{\epsilon_0}$	初版～5刷
	P.150 : l.11			
	P.159 : l.3	$i_3(r')(x-x)$	$i_3(r')(x-x')$	
	P.240 : l.11			
電磁気学 改訂2	P.150 : l.9	$-\frac{\rho(r)}{\epsilon_0}$	$\frac{\rho(r)}{\epsilon_0}$	初版～5刷
	P.150 : l.11			
電磁気学 改訂6	P.102 : 図(ii)			初版～4刷
	P.126 : l.4	D : 電束強度	D : 電束密度	
	P.147 : l.11	$d\mathbf{l}$ の代わりに I	$d\mathbf{l}$ の代わりに I	
電磁気学 改訂8	P.236 : l.9	$\therefore r_x = \frac{\partial u}{\partial x} = \frac{x}{r} \dots\dots ②$	$\therefore r_x = \frac{\partial r}{\partial x} = \frac{x}{r} \dots\dots ②$	初版～4刷
電磁気学 改訂9	P.62 : 図9		右の赤い矢印の向きが逆	初版～4刷
	P.65 : l.16	ガウスの定理	ガウスの法則	
	P.88 : l.20	(ii) $a \leq r \leq b$ のとき	(ii) $a \leq r < b$ のとき	
	P.88 : l.21	(iii) $b < r < c$ のとき	(iii) $b \leq r < c$ のとき	
	P.88 : 下図			
	P.89 : l.6	(ii) $a \leq r \leq b$ のとき	(ii) $a \leq r < b$ のとき	
	P.89 : l.11	(iii) $b < r < c$ のとき	(iii) $b \leq r < c$ のとき	
	P.101 : l.21	cap-acitant	capacitant	
	P.157 : 図4	領域 V	領域 V'	
		微小領域 ΔV	微小領域 $\Delta V'$	
	P.161 : l.9	$i((\mathbf{r}')d\mathbf{l} = i(\mathbf{r}')d\mathbf{l}$ だからね)	$i(\mathbf{r}')d\mathbf{l} = i(\mathbf{r}')d\mathbf{l}$ だからね。	
	P.169 : 図			
	P.170 : l.1	ローレンツ f	ローレンツ力 f	
	P.206 : l.11	$\log \left(\frac{I_0 - I}{I_0} \right) = \log \left(1 - \frac{I}{I_0} \right)$	$\log \frac{I_0 - I}{I_0} = \log \left(1 - \frac{I}{I_0} \right)$	
	P.234 : l.14	$\frac{(b)-(a)}{2} \cdot v$ より, $x = \frac{v}{2}$	$\frac{(b)-(a)}{2}$ より, $\frac{\beta - \alpha}{2} = \frac{x}{v} \therefore$	
	P.251 : l.6	$\left(c^2 = \frac{1}{\epsilon_0 \mu_0} \right)$	$\left(c = \frac{1}{\sqrt{\epsilon_0 \mu_0}} \right)$	
	P.262 : l.1	コンデンサーの電圧	コンデンサーの電荷	
	P.262 : l.10	$\mathcal{L}[f(t)] = s^2 F(c) - sf(0)$	$\mathcal{L}[f(t)] = s^2 F(s) - sf(0)$	
熱力学	P.44 : 図	$\frac{a^2}{v^2}$	$\frac{a}{v^2}$	初版～5刷
	P.48 : l.15,16	$v_r^3(3v_r - 1)$	$v_r^3(3v_r - 1)^2$	
	P.190 : l.6,7	pN_1	qN_1	

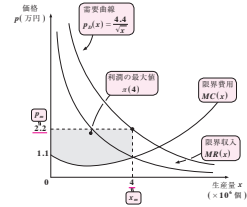
書籍名	ページ：行	誤	正	
振動・波動	P.9 : l.5	$\pi t = 2\pi$	$\pi T = 2\pi$	初版～4刷
	P.15 : l.14	$\ddot{x} + 25x = 0 \cdots$	$\ddot{x} + 25x = 0, \cdots$	
	P.19 : グラフ			
	P.23 : l.18	変数 $-(l+d)$	定数 $-(l_0+d)$	
	P.23 : l.19	$\frac{d^2 x_1}{dt^2}$	$\frac{d^2 \zeta}{dt^2}$	
	P.25 : l.4	上端 0	上端 O	
	P.26 : l.15	$\overline{\theta}$	$\overline{\theta}$	
	P.27 : l.3	一般条件は,	一般解は,	
	P.29 : l.14	$= -Q\omega \sin \omega t$	$= -Q_0 \omega \sin \omega t$	
	P.29 : l.16	10^{-6}F	$10^{-6} (\text{F})$	
	P.32 : l.4	減少なんだけれど,	現象なんだけれど,	
	P.35 : l.25	得られる。 $\sqrt{b} =$	得られる $\sqrt{b} =$	
	P.37 : l.2, 4, 9	$e^{-\frac{1}{2}\lambda}, e^{-\frac{1}{3}\lambda}$	$e^{-\frac{1}{2}\lambda'}, e^{-\frac{1}{3}\lambda'}$	
	P.43 : l.23	定数,	実定数,	
	P.43 : l.24	$(C_1 \cos \beta t + C_2 \sin \beta t)$	$(C_1 \sin \beta t + C_2 \cos \beta t)$	
	P.47 : l.1, 5, 6	③の	①の	
	P.47 : l.17	③を	④を	
	P.48 : l.10	……⑥, $\sim$ ……⑦	……⑦, $\sim$ ……⑧	
	P.48 : l.11	⑦より,	⑧より,	
	P.48 : l.11	……⑦ ($\because$ ⑤)	……⑧ ($\because$ ⑥)	
	P.48 : l.12	以上⑥, ⑦より,	以上⑦, ⑧'より,	
	P.49 : l.13	$x = 8 \cos$	$x = \delta \cos$	
	P.50 : l.22	振動	振幅	
	P.58 : l.7	$\dot{i}, \ddot{i}$	$\dot{i}_0, \ddot{i}_0$	
	P.60 : l.7	線形 2 次微分方程式	2 階線形微分方程式	
	P.61 : l.5, 8	$(b - \omega)^2$	$(b - \omega^2)^2$	
	P.68 : l.14	$-\omega_0^2 B_1 +$	$-\omega_0^2 B_1 +$	
	P.73 : l.18	$\sqrt{\frac{k}{m}}$	$\sqrt{\frac{g}{l}}$	
	P.74 : l.20	$(\omega^2 = -2 \frac{k}{m} = -2\omega_0^2,$	$(\omega^2 = 2 \frac{k}{m} = 2\omega_0^2,$	
	P.77 : l.20	$B_2 = 0$	$B_3 = 0$	
	P.79 : l.16	$B_3 = -C_3$	$B_3 = -C_2$	
	P.83 : l.14	角振動数を	角振動数 ω_j を	
	P.84 : l.17	$(\omega_j t + \phi)$	$(\omega_j t + \phi_j)$	
	P.84 : l.17	$n = 1, 2, \cdots, 5,$	$n = 1, 2, 3,$	
	P.85 : l.16	$\frac{2}{3}$	$\frac{3}{2}$	
	P.85 : l.17, 19, 21	C_1	C_2	
	P.86 : l.3	$(\omega_j t + \phi)$	$(\omega_j t + \phi_j)$	
	P.88 : l.9	P_4, P_5 をつり合いの	P_4, P_5 のつり合いの	
	P.88 : l.13	$(\omega_j t + \phi)$	$(\omega_j t + \phi_j)$	
	P.90 : l.23	x_1	x_0	
	P.95 : l.16	①の方程式	(a) の方程式	
	P.97 : l.1	$(d)''$	(e)''	
	P.97 : l.21	分散関数の式	分散関係の式	
	P.101 : l.3	い。有界な関数という	い有界な関数という	
	P.107 : l.17	$(\cdots c_{-1} e^i$	$(\cdots + c_{-1} e^i$	
	P.111 : l.13	$\frac{d^2 \tau}{dx^2}$	$\frac{d^2 \tau}{dt^2}$	
	P.126 : l.12, 17	tv	vt	

書籍名	ページ：行	誤	正
振動・波動	P.130 : I.10	$(b) =$	$(b) :$
	P.130 : I.12	$(c) =$	$(c) :$
	P.131 : I.11	積→和	和→積
	P.131 : I.16	$\cos \omega t$	$\cos \bar{\omega} t$
	P.131 : I.24	とおいた。	とおいて,
	P.132 : I.2	$\cos\left(\frac{\kappa_1 - \kappa_2}{2}x - \frac{\omega_1 - \omega_2}{2}\Delta t\right)$	$\cos\left(\frac{\kappa_1 - \kappa_2}{2}x - \frac{\omega_1 - \omega_2}{2}t\right)$
	P.132 : I.16	進行速度を $\bar{v}$ とおくと,	進行速度を“位相速度” (<i>phase velocity</i>)と呼び, これを $\bar{v}$ とおくと,
	P.140 : I.8	⑦'より	(ア)'より
	P.144 : I.11		
	P.148 : I.12	$v =$	$\bar{v} =$
	P.153 : I.20	$i \sin \kappa x$ 純虚数関数	$i \sin \kappa x$ 純虚数関数
	P.154 : I.8	$i \sin \kappa x$ 純虚数関数	$i \sin \kappa x$ 純虚数関数
	P.155 : グラフ		
	P.156 : I.11, 12	$(n = 0, \pm 1, \pm 2, \dots)$	$(n = \pm 1, \pm 2, \dots)$
	P.159 : I.2	$(\kappa, a : \text{正の定数})$	$(a : \text{正の定数})$
	P.160 : I.21, 23	ラプラス変換	フーリエ変換
	P.161 : I.2	その平均を	その相加平均を
	P.163 : I.13	$\frac{e^{i\theta} - e^{-i\theta}}{2} = \sin \theta$	$\frac{e^{i\theta} - e^{-i\theta}}{2i} = \sin \theta$
	P.164 : I.3	$\sin \Delta \kappa(x - v_g t)$	$\frac{\sin \Delta \kappa(x - v_g t)}{x - v_g t}$
	P.164 : I.19	$(100 + \kappa^2)^{\frac{1}{2}}$	$(100 + \kappa^2)^{-\frac{1}{2}}$
	P.175 : I.16	さらに, (*1)'の1次元の波動方程式より, 分散関係	さらに, 分散関係
	P.177 : I.24	により, 定義すると κq	により定義すると, κq
	P.178 : グラフ		
	P.183 : I.6	$\text{rot} \mathbf{f} = \nabla \times \mathbf{f}$	$\text{rot} \mathbf{f} = \nabla \times \mathbf{f}$
	P.183 : I.10	$\nabla \times \mathbf{f}$	$\nabla \times \mathbf{f}$
	P.183 : I.23	$\text{rot} \mathbf{f} = \nabla \times \mathbf{f}$	$\text{rot} \mathbf{f} = \nabla \times \mathbf{f}$
	P.190 : I.18	(*2)	(*2)'
	P.190 : I.19	$\underline{-\Delta H}$	$\underline{-\Delta H}$
	P.193 : グラフ		
	P.193 : グラフ		
	P.194 : I.9	c_2 と c_1	c_1 と c_2
	P.195 : I.23	(<i>wave fanction</i>)	(<i>wave function</i>)
	P.195 : I.26	距離 L_1 と L_2 とおく。	距離を L_1, L_2 とおく。
	P.197 : I.14	なるんだけどどね…)	なるんだけれどね…)
	P.202 : I.5	位相速度……………126	位相速度……………132
	P.203 : I.24	は行追加	波数……………96, 151

書籍名	ページ：行	誤	正	
振動・波動キャンパス・ゼミ 改訂 1	P.161 : l.13	$\frac{\sin \Delta \kappa}{\Delta \kappa x}$	$\frac{\sin \Delta \kappa \textcolor{violet}{x}}{\Delta \kappa x}$	初版～ 4 刷
振動・波動キャンパス・ゼミ 改訂 2	P.96 : l.11	$\frac{d^2 \tau}{dx^2} = \alpha \tau$ (常微分方程式)	$\frac{d^2 \tau}{dt^2} = \alpha \tau$ (常微分方程式)	初版～ 4 刷
	P.103 : l.4	$\sin \frac{j\pi}{L} x$ と $\sin \frac{k\pi}{x} x$	$\sin \frac{j\pi}{L} x$ と $\sin \frac{k\pi}{\textcolor{violet}{L}} x$	
解析力学キャンパス・ゼミ	P.15 : l.9	$\frac{\partial L}{\partial \dot{y}}$	$\frac{\partial}{\partial \dot{y}}$	初版～ 5 刷
	P.15 : l.10			
解析力学 改訂 3	P.85 : l.10	$\cdot v_r = \frac{dr}{dt} = \dot{r}$	$\cdot v_r = \frac{dr}{dt} = \dot{r}$	初版～ 4 刷
解析力学 改訂 4	P.38 : l.2	$m(\dot{r} - r\dot{\theta}^2)$	$m(\ddot{r} - r\dot{\theta}^2)$	
統計力学	P.88 : l.18	$\frac{\mathbf{g}_j e^{-\beta E_j}}{\mathbf{Z}_0}$	$\frac{\mathbf{g}_j e^{-\beta E_j}}{\mathbf{Z}}$	初版～ 5 刷
	P.93 : l.16	$\sqrt{2m\pi}$	$\sqrt{2m\textcolor{violet}{\pi}}$	
	P.104 : l.1	④を①に代入	④を (* $\mathbf{a}_0$) ' ' ' に代入	
	P.104 : l.11	(ii) 連結されていない	(ii) 連結されている	
	P.104 : l.12	……④	……⑤	
	P.104 : l.16	変数と考えると	定数と考えると	
	P.106 : l.2	⑧, ⑧より	⑥, ⑨より	
		……⑧	……⑨	
	P.106 : l.18	$S_2 =$	$\textcolor{violet}{S} =$	
	P.107 : l.5	$(2V)^2$	$(2V)^{\textcolor{violet}{N}}$	
	P.107 : l.11	……⑦	……①	
	P.107 : l.17	積分 ΔS	増分 ΔS	
	P.109 : l.21	$\int_0^2 1 \cdot dq = [q]_0^2$	$\int_0^1 1 \cdot dq = [q]_0^1$	
	P.110 : l.12	÷ と	割ると	
	P.110 : l.14	$A = LV$	$\textcolor{violet}{A} L = V$	
	P.112 : l.6	$-\frac{1}{(kT)^2}$	$-\frac{\textcolor{violet}{k}}{(kT)^2}$	
	P.112 : l.17	$\frac{1}{KT^2}$	$\frac{1}{\textcolor{violet}{k}^2 T^2}$	
		$\frac{1}{KT^2}$	$\frac{1}{\textcolor{violet}{k}^2 T^2}$	
	P.112	大文字の K	小文字の $\textcolor{violet}{k}$	
	P.192 : l.14	$\frac{dD(\mu_0)}{du}$	$\frac{dD(\mu_0)}{d\textcolor{violet}{\varepsilon}}$	
量子力学	P.22 : l.20	$kz_1 - \omega t_1 = 0$	$kz_1 + \omega t_1 = 0$	初版～ 5 刷
量子力学 改訂 5	P.73 : l.3	$\sin \theta = \frac{e^{i\theta} - e^{-i\theta}}{2}$	$\sin \theta = \frac{e^{i\theta} - e^{-i\theta}}{2i}$	初版～ 4 刷
大学基礎物理 電磁気学	P.126 : l.15	⑤の右辺に	⑤の左辺に	初版～ 4 刷
	P.128 : l.14	$\text{div} \mathbf{H} = 0$	$\text{div} \textcolor{violet}{B} = 0$	

書籍名	ページ：行	誤	正	
演習 微分積分	P.6：I.10	逆双曲線関数	双曲線関数	初版～5刷
	P.8：I.12	$s.t$	$s.t.$	
	P.13：I.5	$a_n \mid -3 < \mid \varepsilon$	$\mid a_n - 3 \mid < \varepsilon$	
	P.80：I.11	$x \rightarrow \infty$	$n \rightarrow \infty$	
	P.81：I.11			
	P.154：I.5	$B^2 - AC > 0$ ならば	$B^2 - AC < 0$ ならば	
	P.197：I.1	$x \geq 0$	$x > 0$	
	P.197：I.5			
	P.197：I.7	$0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}, 0 \leq r$	$0 \leq \theta < \frac{\pi}{2}, 0 < r$	
	P.197：I.13	$\int_0^{\frac{\pi}{2}} d\theta \cdot \int_0^{\sqrt{r^2+1}} \sqrt{r^2+1} dr$	$\lim_{q \rightarrow \frac{\pi}{2}-0} \int_0^q d\theta \cdot \lim_{p \rightarrow \infty} \int_p^{\sqrt{r^2+1}} \sqrt{r^2+1} dr$	
	P.197：I.14	$\int_0^{\frac{\pi}{2}} \left(\int_0^{\sqrt{r^2+1}} \sqrt{r^2+1} dr \right) d\theta$	$\lim_{q \rightarrow \frac{\pi}{2}-0} \int_0^q \left(\lim_{p \rightarrow \infty} \int_p^{\sqrt{r^2+1}} \sqrt{r^2+1} dr \right) d\theta$	
	P.197：I.15	$\left[\theta \right]_0^{\frac{\pi}{2}} \cdot \left[\frac{1}{2} \{ r\sqrt{r^2+1} + 1 \cdot \ln(r + \sqrt{r^2+1}) \} \right]_0^{\sqrt{p}}$	$\lim_{q \rightarrow \frac{\pi}{2}-0} \left[\theta \right]_0^q \cdot \lim_{p \rightarrow \infty} \left[\frac{1}{2} \{ r\sqrt{r^2+1} + 1 \cdot \ln(r + \sqrt{r^2+1}) \} \right]_p^{\sqrt{p}}$	
	P.197：I.16	$\frac{\pi}{4} \cdot \{ \sqrt{3} \cdot 2 + \ln(\sqrt{3}+2) - \frac{\ln 1}{\sqrt{0}} \}$	$\lim_{q \rightarrow \frac{\pi}{2}-0} q \cdot \lim_{p \rightarrow \infty} \frac{1}{2} \{ \sqrt{3} \cdot 2 + \ln(\sqrt{3}+2) - p\sqrt{p^2+1} - \ln(p + \sqrt{p^2+1}) \}$	
演習 微分積分 改訂5	P.11：I.16	$0 < \mid x-a \mid < \delta$	$\mid x-a \mid < \delta$	初版～4刷
	P.36：I.5	$s.t. \quad 0 < \mid x-a \mid < \delta$	$s.t. \quad \mid x-a \mid < \delta$	
	P.36：I.7			
	P.36：I.9	$0 < \mid x-a \mid < \delta$	$\mid x-a \mid < \delta$	
	P.36：I.12			
	P.37：I.3	$s.t. \quad 0 < \mid x-1 \mid < \delta$	$s.t. \quad \mid x-1 \mid < \delta$	
	P.37：I.6			
	P.37：I.9	$0 < \mid x-1 \mid < \delta$	$\mid x-1 \mid < \delta$	
演習 線形代数	P.48↑I.3	$\parallel C \parallel = 3 \mid B \mid$	$\parallel C \parallel = 3 \mid A \mid$	初版～5刷
	P.160：I.18	$\parallel x_1 \parallel$	$\parallel x_2 \parallel$	
	P.161：I.18	$\parallel x_1 \parallel$	$\parallel x_2 \parallel$	
演習 線形代数 改訂1	P.6：I.7	互いに平行でなく	同一平面上になく	初版～5刷
演習 線形代数 改訂6	P.197：I.4	$= [-1 \ -\sqrt{2} \ i \ 1]$	$= [1 \ -\sqrt{2} \ i \ 1]$	初版～4刷
演習統計学 改訂2	P.126：I.14	$z_1 > 0$	$X > 0$	初版～5刷
演習 確率統計改訂4	P.93：I.11	⑦の積分について	⑥の積分について	初版～4刷
演習 確率統計改訂5	P.121：I.10	$L_{m,n} \frac{x^{\frac{m}{2}-1}}{(mx+n)^{-\frac{m+n}{2}}}$	$L_{m,n} \frac{x^{\frac{m}{2}-1}}{(mx+n)^{\frac{m+n}{2}}}$	初版～4刷
	P.128：I.6	$(k > 0)$	$(t > 0)$	
	P.170：I.2	互いに独立な2つの	互いに独立な n 個の	
演習 確率統計改訂7	P.34：I.18	$\int_{\pi}^{\infty} f(t) dt = 1$	$\int_{\pi}^x f(t) dt = 1$	初版～4刷
	P.100：I.2 P.101：I.2 P.106：I.3 P.107：I.3	P211	P212	
	P.123：I.6	(1) $x = \cos^2 \theta$	(2) $x = \cos^2 \theta$	
演習 複素関数改訂2	P.42：I.7	(ii)OBは	(ii)ABは	初版～4刷
	P.115：I.15	$= \frac{e^{iz} \cdot 2^z (i - \log 2)}{2^{2z}} \dots$ (答)	$= \frac{e^{iz} \cdot 2^z (i - \log 2)}{2^{2z}}$ $= \frac{e^{iz} (i - \log 2)}{2} \dots$ (答)	
	P.144：I.18	$z = -2i$ 以外では	$z = 2i$ 以外では	

書籍名	ページ：行	誤	正		
演習 常微分方程式 改訂 2	P.10 : l.5	$\frac{1}{1+y^2} \frac{dy}{dx} =$	$\frac{1}{1+y^2} \cdot \frac{dy}{dx} =$	初版～ 4 刷	
	P.10 : l.8	$\frac{1}{1+y^2} dy = \frac{1}{x\sqrt{1-x}} dx$	$\frac{1}{1+y^2} dy = \frac{1}{x\sqrt{x-1}} dx$		
	P.10 : l.14	$= 2 \int \frac{1}{1+t^2} dx$	$= 2 \int \frac{1}{1+t^2} dt$		
演習 常微分方程式 改訂 3	P.14 : l.5	$\frac{du}{dy}$	$\frac{dy}{du}$	初版～ 4 刷	
	P.22 : l.7	$f_x dx + f_y dx = 0$	$f_x dx + f_y dy = 0$		
	P.43 : l.6	$x = \int p \cdot \frac{dg}{dp} dp$	$x = \int \frac{1}{p} \cdot \frac{dg}{dp} dp$		
演習 フーリエ解析	P.35 : l.17	$\frac{4\{1-(-1)^k\}}{k \neq} = \frac{2 \cdot (-1)^{k+1}}{\neq k}$	$\frac{4\{1-(-1)^k\}}{k \neq} = \frac{2 \cdot (-1)^{k+1}}{\neq k}$	初版～ 4 刷	
	P.82 : l.7	$= \frac{\pi^4}{90}$	$= \frac{\pi^4}{96}$		
演習 数値解析	P.135 : l.9	定数 $\alpha = A = 1$	定数 $\alpha = A = 0.1$	初版～ 4 刷	
	P.141 : l.22				
演習 有限要素法	P.20 : l.25	$[z^2, 0, 3x^2y] \cdots$ (答)	$[z^2, 0, 6x^2y] \cdots$ (答)	初版～ 4 刷	
演習 大学基礎数学 微分積分	P.90 : l.12	$= \lim_{x \rightarrow -1+0} 2\log(x+1)$	$= \lim_{x \rightarrow -1+0} 2\log(x+1)$	初版～ 4 刷	
演習 大学基礎数学 微分積分 改訂 1	P.72 : l.10	$\frac{e^{-b}-a^{-a}}{b-a}$	$\frac{e^{-b}-e^{-a}}{b-a}$	初版～ 4 刷	
演習 大学基礎数学 確率統計	P.57 : l.14, 16	$\frac{7\sqrt{6}}{31}$	$\frac{7\sqrt{62}}{31}$	初版～ 4 刷	
演習力学	P.18 : l.14	0^2+2^2+0	$0^2+2^2+0^2$	初版～ 5 刷	
演習 力学 改訂 4	P.125 : l.20	重りの質量 8kg	重りの質量 28kg	初版～ 4 刷	
演習 電磁気学	P.124 : l.17	$2(0.15^2+0.2^2)$	$2(0.15^2+0.2^2)^{\frac{3}{2}}$	初版～ 5 刷	
	P.124 : l.18	$0.0225+0.04$	$(0.0225+0.04)^{\frac{3}{2}}$		
		0.0625	0.015625		
	P.124 : l.19	0.54	2.16		
演習 電磁気学 改訂 4	P.88 : l.12	(iii) $b < r < c$ のとき	(iii) $b \leq r < c$ のとき	初版～ 4 刷	
	P.88 : l.16				
	P.88 : l.25	(ii) $a \leq r \leq b$ のとき	(ii) $a \leq r < b$ のとき		
	P.89 : l.5				
	P.89 : l.6	(iii) $b < r < c$ のとき	(iii) $b \leq r < c$ のとき		
	P.89 : l.16	(ii) $a \leq r \leq b$ のとき	(ii) $a \leq r < b$ のとき		
	P.89 : 図				
初めから解ける演習 熱力学	P.13 : l.16	$(4)y' = x' \cdot (\sqrt{x}-1)^2 + x$	$(4)y' = \{x(\sqrt{x}-1)^2\}' = x' \cdot ($	初版～ 4 刷	
	P.35 : l.7	$\frac{m < v^2 >}{l}$ となる。	$\frac{m < v^2 >}{V^3}$ となる。		
	P.93 : l.11	$pV' = p_A V_A$	$pV' = p_A V_A'$		
	P.141 : l.2	$\frac{RT}{V}$	$\frac{nR}{V}$		
初めから解ける演習 電磁気学	P.76 : l.13	$\overrightarrow{OC} - \overrightarrow{AC}$	$\overrightarrow{OC} - \overrightarrow{OA}$	初版～ 4 刷	

書籍名	ページ：行	誤	正	
演習 大学基礎物理 力学	P.57：I.8, 10	$4(e^{t'}+e^{-t'})$	$4(e^{t'}-e^{-t'})$	初版～4刷
	P.73：I.2	$\left(\frac{\pi}{3}\right)$	$\left(\frac{\pi}{2}\right)$	
演習 大学基礎物理 電磁気学	P.27：I.3	$(5)y=(x^2+1)^5$	$(5)y=(x^2+2)^5$	初版～4刷
	P.27：I.4	$x^2+1=t$	$x^2+2=t$	
	P.27：I.5	(x^2+1)	(x^2+2)	
	P.27：I.6	$\frac{d(x^2+1)}{dx}$	$\frac{d(x^2+2)}{dx}$	
	P.27：I.7	$=10x(x^2+1)^4$	$=10x(x^2+2)^4$	
マクロ経済学	P.15：I.14	2020 年	2020 年	初版～5刷
	P.18：I.8	～（エ）	～（カ）	
	P.50：I.13	国民という場所	国民という人	
	P.78：I.16	実質預金	実質金利	
	P.118：I.18	$\Delta G+$	$\Delta C+$	
	P.180：I.11	右	左右	
	P.192：I.14	$w_k=\frac{p_{1m}}{\underbrace{p_{10}}_{\text{重み}}}$	$w_k=\frac{p_{1m}}{p_{10}}$ <u>重み</u>	
ミクロ経済学 改訂 1	P.20：I.12	の証拠は略すけれど	の証明は略すけれど	初版～4刷
	P.62：I.13	…②’’	…②’	
	P.137：図			
大学基礎数学	P.49：I.12	$b_{n+2}-b_{n+1}=$	$b_{n+1}-b_n=$	初版～5刷
	P.179：I.19	$A=\begin{bmatrix} 1 & -1 \\ 2 & -2 \end{bmatrix}$	$A=\begin{bmatrix} -1 & 1 \\ -2 & 2 \end{bmatrix}$	
	P.179：I.20	$\Delta=1\times(-2)-(-1)\times 2$	$\Delta=(-1)\times 2-1\times(-2)$	
	P.180：I.1	$\begin{bmatrix} 1 & -1 \\ 2 & -2 \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} -1 & 1 \\ -2 & 2 \end{bmatrix}$	
	P.180：I.2	$\begin{bmatrix} x-y \\ 2x-2y \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} -x+y \\ -2x+2y \end{bmatrix}$	
	P.180：I.11	$\begin{bmatrix} 1 & -1 \\ 2 & -2 \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} -1 & 1 \\ -2 & 2 \end{bmatrix}$	
	P.180：I.18	$\begin{bmatrix} x-y \\ 2x-2y \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} -x+y \\ -2x+2y \end{bmatrix}$	
	P.180：I.19	$x-y=0$ $2x-2y=0$	$-x+y=0$ $-2x+2y=0$	
大学基礎数学 改訂 2	P.77：I.6	$\lim_{t\rightarrow\infty}\left(1+\frac{1}{x}\right)^x=e$	$\lim_{x\rightarrow\infty}\left(1+\frac{1}{x}\right)^x=e$	初版～5刷
	P.77：I.12			
	P.114：I.12	$\{f(x)^{a+1}\}$	$\{f(x)^{a+1}\}^1$	
	P.151：I.18	$\Delta\theta\rightarrow\theta$	$\Delta\theta\rightarrow 0$	
大学基礎数学 微分積分	P.197：I.18	$\frac{1}{2}\int_0^{\frac{1}{2}}\left(\frac{1}{1+t}-\frac{1}{1-t}\right)dt$	$\frac{1}{2}\int_0^{\frac{1}{2}}\left(\frac{1}{1+t}+\frac{1}{1-t}\right)dt$	初版～4刷
大学基礎数学 線形代数	P.8：I.10	$\bar{\alpha}=a+bi$ と,	$\alpha=a+bi$ と,	初版～4刷
大学基礎数学 確率統計	P.61：I.表 1	変数 $X \quad x_1 \quad x_1 \quad \cdots$	変数 $X \quad x_1 \quad x_2 \quad \cdots$	初版～4刷
	P.61：I.表 1	変数 $Y \quad y_1 \quad y_1 \quad \cdots$	変数 $Y \quad y_1 \quad y_2 \quad \cdots$	
	P.66：ピンク囲み	$\sum_{k=1}^6$	$\sum_{k=0}^5$	
	P.113：I.17	$\frac{7+13+16+\cdots+48}{2}$	$\frac{7+13+16+\cdots+48}{12}$	